

2019年12月2日

各 位

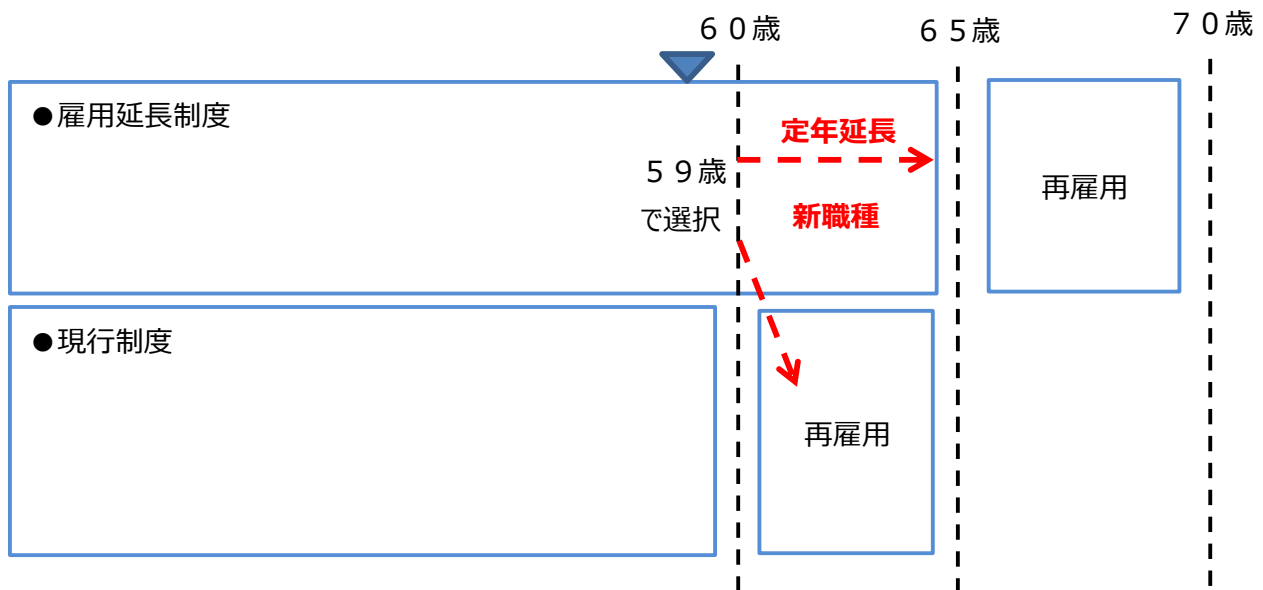
大京穴吹建設 「建築人財の雇用延長制度」を導入 ～ 生き生きと長く働ける環境の推進 ～

大京グループで工事業を手掛ける株式会社大京穴吹建設（社長：丑澤 正樹、以下「大京穴吹建設」）は、**建築人財における正社員の定年を65歳まで延長する「建築人財の雇用延長制度」を12月1日より導入**しましたので、お知らせいたします。

近年、建設業界の労働市場では、建築人財が不足していることから、人財を確保することが難しくなっています。大京穴吹建設では、「建築人財が長く安心して働くことができる会社づくりの推進」「熟練社員からの技能伝承による若手建築人財の育成を通じた会社技術力の向上」を目的として、本制度を導入いたします。

■制度概要

1. 建築人財の定年を65歳に延長する。
2. 建築人財の定年後再雇用の上限を70歳に引き上げる。



大京穴吹建設は、常に変化する社会や経済環境から生まれるお客さまの新たなニーズやウォンツにお応えする高品質な建物づくりと、将来にわたりいつまでも快適な空間と安心をご提供することで、お客さまから信頼され、選ばれる企業を目指してまいります。

◆ 本ニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆
株式会社大京 グループ経営企画部 経営管理室 広報チーム（伊奈・小野） TEL:03-3475-3802

「建築人財の雇用延長制度」の概要

■目的

1. 建築人財が長く安心して働くことができる会社づくりの推進
2. 熟練社員からの技能伝承による若手建築人財の育成
3. 上記を通じた会社技術力の向上

■制度概要

1. 建築人財の定年を 65 歳に延長する。
2. 建築人財の定年後再雇用の上限を 70 歳に引き上げる。

■対象者および定年延長後の職種

一級建築士または 1 級建築施工管理技士を保有する正社員のうち、定年延長を希望する従業員について、新職種、「コンストラクション・ディレクター職」を適用する。

■新職種の業務内容

新築工事または大規模修繕工事の専任技術者（現場代理人）としての業務に従事する。

■新職種の給与水準

新職種としての役割期待を勘案し、59歳時点の60%から90%の範囲内で決定する。

■制度導入日

2019年12月1日

【今回の制度以外に大京穴吹建設が取り組んでいる働き方改革】

1. 残業削減施策により、月平均残業時間 24 時間（2019 年 3 月期実績）
※20 時にパソコンがシャットダウン、残業 20 時間を超えると上司、本人に警告表示
2. 夏期休日 5 日、年末年始休日（12/28～1/3）の付与により、当期年間所定休日数 131 日
3. 服装基準緩和（通年カジュアル）により、働きやすさの向上と仕事の質の向上を実現
4. 充実した育休制度や時短勤務制度、在宅勤務制度により現場の女性も働きやすい環境を整備
5. 確定拠出年金制度や積立貯蓄制度の導入により退職後も安心の人生設計を実現

【会社概要】

- ・会社名：株式会社大京穴吹建設
- ・代表者：代表取締役社長 丑澤 正樹
- ・本社：香川県高松市藤塚町 1-11-22
- ・主たる事業所：首都圏、札幌、仙台、名古屋、大阪、高松、広島、福岡、沖縄
- ・設立：2013 年 8 月 22 日
- ・従業員数：686 名（2019 年 4 月 1 日時点）
- ・事業内容：マンション修繕工事の提案・施工
土木建築工事全般の企画・設計・施工
建物診断/耐震補強工事の提案・施工
- ・ホームページ：<https://www.daikyo-anabuki-construction.co.jp/index.html>

以上